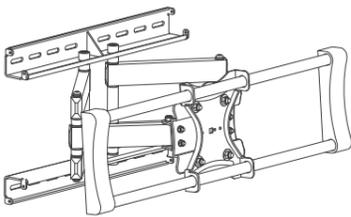
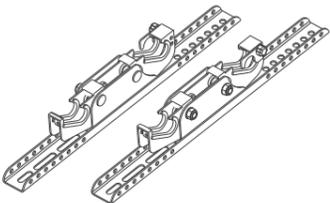
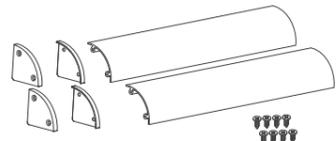
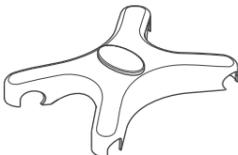
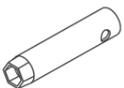


TV 壁掛け金具(TB-55S) 商品取付け説明書

部品一覧

	TV 固定金具本体	1個		ブラケット	2個
	プラスチックカバー 施工ビス ※ 本体ベース用	2個 8本		プラスチックカバー ※ 正面用	1個
	六角レンチ (大・小)	各2個		スパナ	1個
	コードバンド	3個			

部品一覧

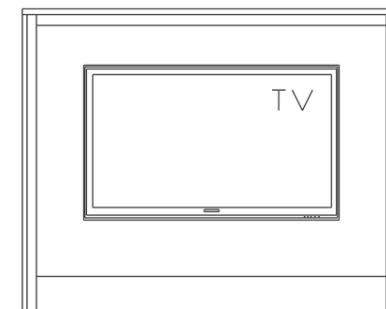
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	ブラケット 取付け用部品は ビニール袋に種類別に 梱包してあります。
													ボルト M4×12 4個 ボルト M4×16 4個 ボルト M5×16 4個 ボルト M6×16 4個 ボルト M8×16 4個 ボルト M5×35 4個 ボルト M6×35 4個 ボルト M8×35 4個 角型ワッシャー 4個 本製品では使用しません。 ※ A~H はテレビに合わせたサイズのボルトを 選んで使用してください。 使用しない部品は余ります。

対応テレビ寸法: 32インチ~70インチ
 テレビ取付け寸法: VESA 規格 600ミリ×400ミリ
 耐荷重: 50キログラム

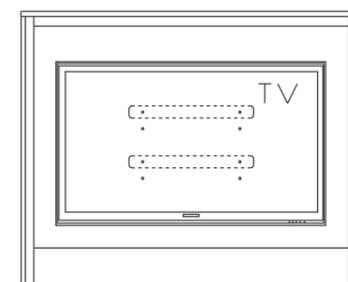
1.取付け位置を確認します。
 (テレビを基本位置に取付ける場合)

基本取付けイメージ

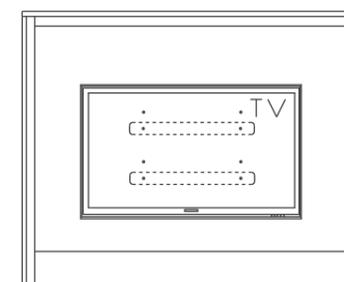
基本取付け位置として、バックボード 中心に
 テレビを取付ける説明です。
 お好みの設置位置がある場合は、テレビ寸法と
 キャビネット 寸法をご確認の上、ユニットや
 ブラケットの取付け位置を調整してください。



① バックボードに取り付けるTV 固定金具の
 位置を確認します。
 ※ テレビサイズ・メーカーにより、仕様が異なりますのでご注意ください。



[バックボード]

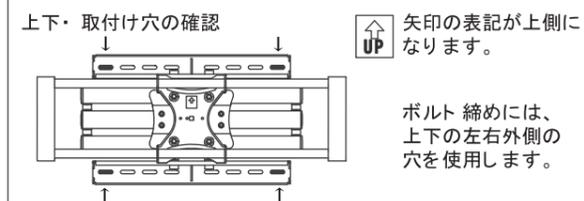


[バックボード]

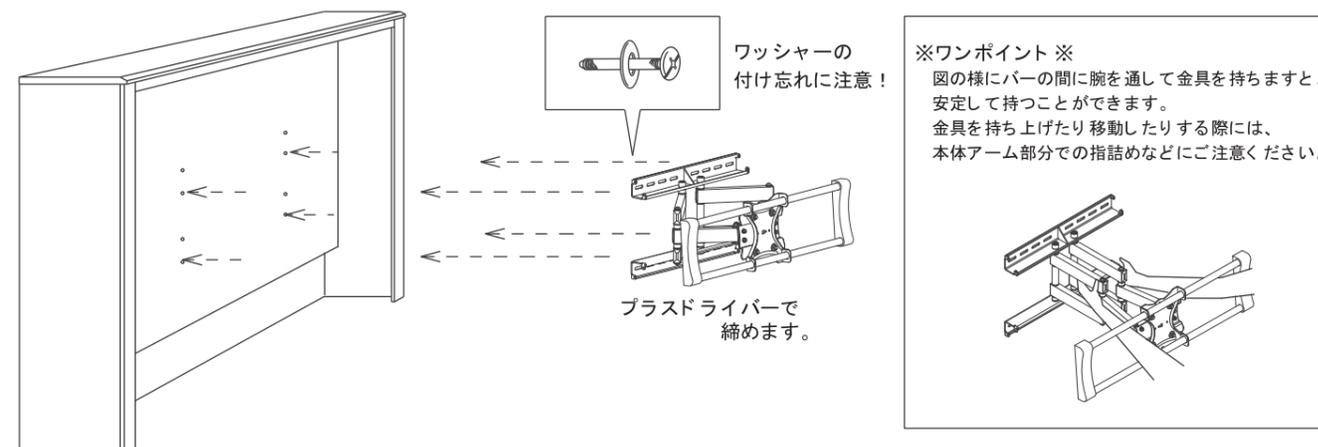
2.バックボードへTV 固定金具本体を取付けます。

※ 安全のため、必ず2人で作業を行ってください。

使用する部品



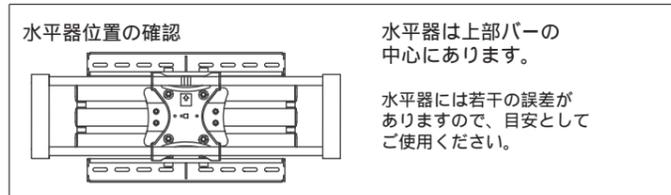
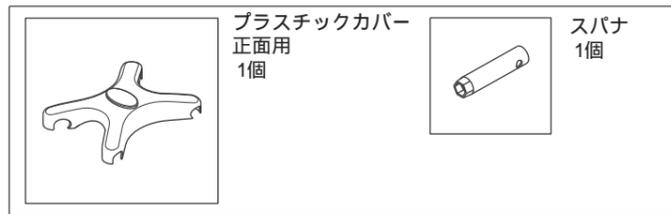
① 手順1で確認した位置へ取付けます。



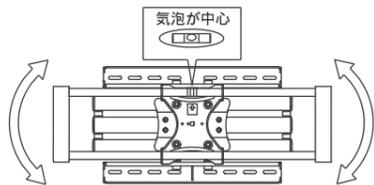
3 TV固定金具本体の傾きを調整します。

2で取付けた金具を水平になるように調整します。

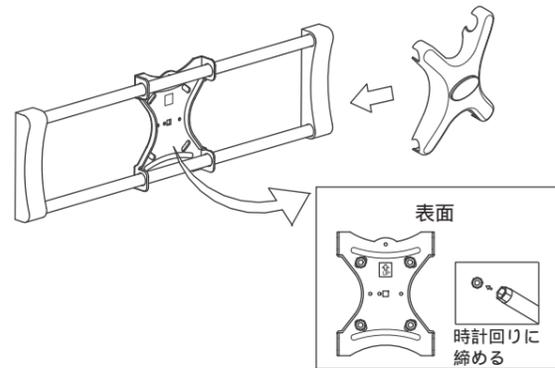
使用する部品



アームユニットの固定ボルトを緩め、水平器の気泡が図の位置になる様に手でアームユニットを動かし調整します。

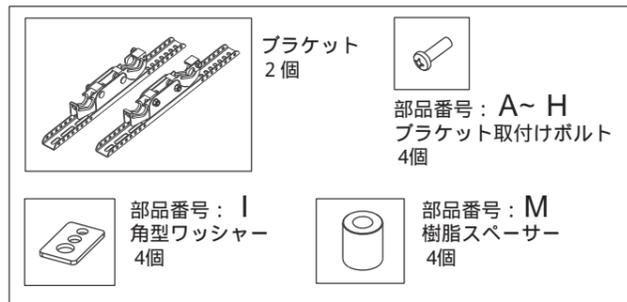


位置が決まったら、専用スパナで固定ボルトを締め、アームユニット中央にカバーを取付けます。



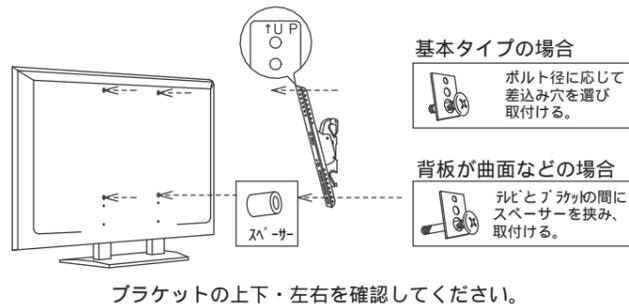
4 テレビにブラケットを取付けます。

使用する部品



テレビ裏面のボルト穴に合うボルトを部品袋 (A~H) から選び、ブラケットを固定します。

テレビの大きさやメーカーにより、使用する穴位置が異なります。ボルトで締める前に、取付けの穴位置をご確認ください。



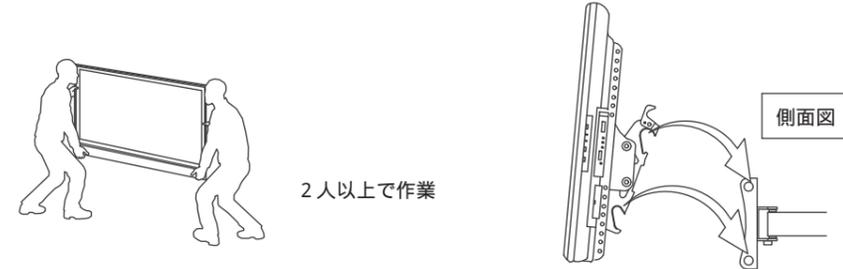
ブラケットの安全カバーを解除しておきます。



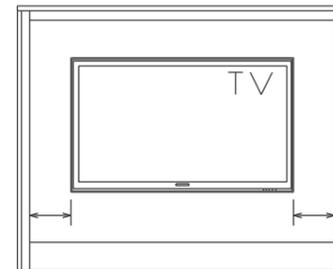
5 TV固定金具本体への取付け、調整をします。

安全のため、取付け作業は必ず2人以上で行ってください。

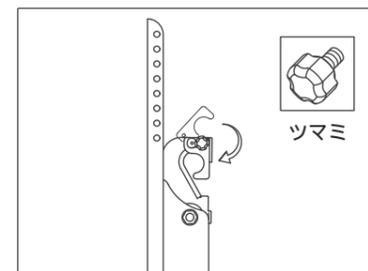
テレビの左右を持ち、ブラケットを本体アームユニットのバーに掛けます。



設置位置を確認し、位置が決まりましたら、安全カバーを締めます。

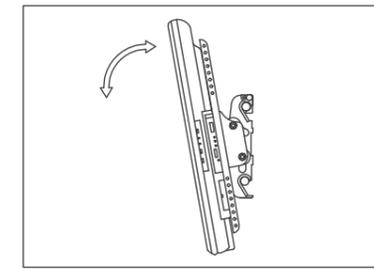


1 お好みで設置位置を決めます。

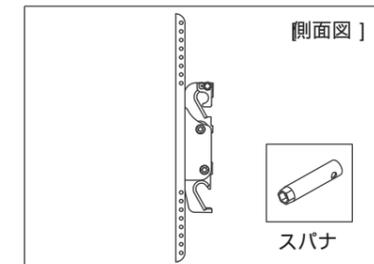


2 安全カバーを戻し、ツマミを締めます。

ブラケットの傾きを調整します。



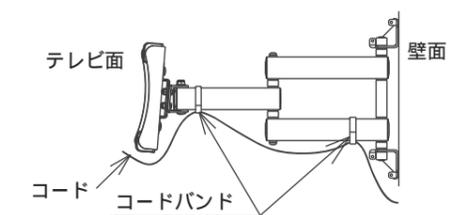
1 お好みの角度に調整し、位置を決めます。



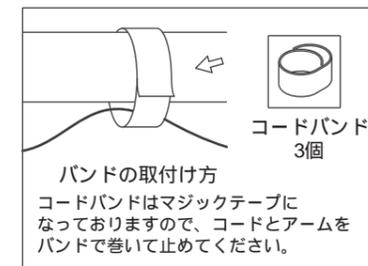
2 ブラケット側面のボルトをしっかりと締めます。

注意！ テレビの重さで傾くことがありますので、しっかり締めてください。

配線後のコードの処理をします。



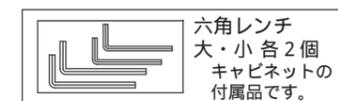
アーム部分に付属のコードバンドで、コードを掛けます。



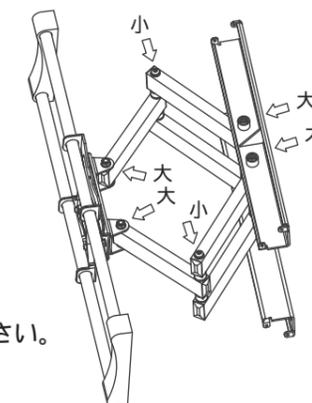
6 ユニットへの取付け、調整をします。

テレビ取付け後、テレビの重さによって本体アーム部が動くことがありますので、右図のボルトをしっかりと締めてください。

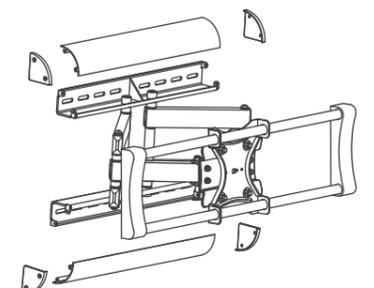
使用する部品



それぞれ上下に六角レンチをあて、片方を固定し、片方を回して締めてください。



ベースプレートにカバーを取付けます。



施工ビスで両端をとめてください。